

Liberty



命・心・輝き 館

大阪人権博物館

〒556-0026 大阪市浪速区浪速西3-6-36
TEL.06-6561-5891 (代) FAX.06-6561-5995
ホームページ <http://www.liberty.or.jp/>

- 特別展** 第67回特別展「創立90周年記念—全国水平社の時代—」9月11日(火)～11月25日(日)
- 写真展** 「Beyond Fukushima—福島の彼方に—」10月2日(火)～10月28日(日)
- 企画展** 「アートの可能性—視ることと知ること、そして癒し—」11月13日(火)～12月24日(祝)
- 「企業とCSR—さまざまな取り組みの現場から—」2013年1月29日(火)～3月17日(日)
- リバティサロン** 「太鼓コンサート2012」10月13日(土)、14日(日)
- 土曜サロン** 「ベトナム文化にふれてみよう」10月20日(土)14時～
- 「太鼓を打ってみよう」12月15日(土)14時～

館長就任のごあいさつ

この度、前任の中尾健次館長の後任として館長をつとめることになりました小頭芳明です。中尾前館長は、6月16日の第1回の理事会に元気出席されておりましたが、翌日に倒れられ、19日に帰らぬ人となりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。8月に行われた「教員向けスタディツアー」の基調講演を行うことを楽しみにもしておられました。中尾前館長を失った当館の痛手はとてつもないものがございます。

すでに、皆様もご存知の通り、来年度から当館への大阪市の来年度の補助金廃止方針により、館は設立以来の危機に直面しています。これまで、当館が果たしてきた人権に関する総合博物館として人権啓発、人権教育のために果たしてきた社会的役割を今後も果たしていく決意です。

そのためには、人権意識の伸長を希求する多くの人々と手を携え財団役員、館職員で共にすすんでいく決意です。つきましては、変わらぬ皆様のご支援とご協力をお願いします。

2012年9月

大阪人権博物館館長 小頭芳明

来館者の声 (2012年6月)

- ◎以前と様変わりした展示におどろきました。在日、部落、沖縄、アイヌなどの問題を学べる場として必要な場所です。以前のような展示に戻してほしいです。リバティおおさかは、大阪の宝です。守って行きましょう (東京都、50代)
- ◎新聞で施設の存続について廃止の記事を見て、初めて来ました。「人権」という誰でもどこでも考えなければならないテーマを貴館はわかりやすく、幅広く、又深く説明、展示され、体験でき、これから私が生きていく上で、大変勉強になりました。「存続」されるべきと思います。ありがとうございました (大阪府、50代)
- ◎人権重視なのか、大阪の歴史なのか、職業紹介なのか、テーマがわかりにくいです (大阪市、30代)
- ◎大阪人権博物館は、私たちにとっても大切なものでした。以前のような型で部落差別を始めあらゆる差別をなくす学習の場として存続していくことを望みます (滋賀県、60代)
- ◎学校で学んだことがいっぱいだった。でもこちらの方が詳しく知ることが出来、すべてに納得がいきました。写真もいっぱいあり、その時の現状を生々と痛感させられました (大阪府、10代)
- ◎色々と言われていますが、人権をテーマにし、きちんと説明、展示している施設は貴重であるし、なくてはならないものと考えています (兵庫県、40代)

第67回特別展「創立90周年記念—全国水平社の時代—」

9月11日(火)～11月25日(日) 特別展示室

●記念シンポジウム「歴史のなかの水平運動と融和運動」9月30日(日)14:00～17:00

※特別展期間中の入館料:大人500円(200円)、高大生300円(200円) ()は20名以上

◆◆◆企画展・共催展◆◆◆

写真展「Beyond Fukushima —福島の彼方に—」

10月2日(火)～10月28日(日)

主催:リバティおおさかを応援する!プロジェクト

フォトジャーナリスト小原一真さんが撮影した原発内の写真、収束作業に携わる作業員27人のポートレートと彼らへのインタビュー記事、日常を撮影したドキュメンタリー写真等、約60点。

アートの可能性

—視ることと知ること、そして癒し—

11月13日(火)～12月24日(祝)

主催:大阪人権博物館

「障害者の作品」というフィルターをはずして、絵画、彫刻などの作品と向きあってみると、そこにはあらたな発見が……。表現活動を楽しむということを、ともに体験してみましょう。

●学芸員セミナー2012●

「ウーマンリブ再考」10月13日(土)

「平野小剣の人物像」11月10日(土)

「総力戦体制と日雇いの労働者」12月8日(土)

※14時～16時、研修室

企業とCSR

—さまざまな取り組みの現場から—

2013年1月29日～3月17日(日)

共催:大阪人権博物館、大阪同和・人権問題企業連絡会

大阪で活動する企業が積極的に取り組んでいるCSR(企業の社会的責任)の事例や今後の課題などを明らかにします。

●毎週日曜日14時～ 展示室での学芸員解説をおこなっています。

■休館日 9月18(火)/24(月)/28(金) 10月1(月)/9(火)/15(月)/22(月)/26(金)/29(月) 11月5(月)/12(月)/19(月)/24(土)/26(月)

●開館時間 10:00～17:00 (入館は16:30まで)

●休館日 月曜日(休日除く)、祝日の翌日(日曜日除く)

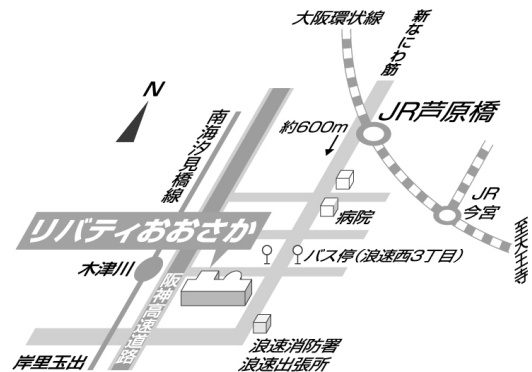
第4金曜日、年末年始、臨時休館日

●入館料 大人250円(200円)、高大生150円(100円)

※中学生以下、65歳以上、障害者(介助者含む)は無料

※()内は有料入館者が20名以上の場合

●電車でお越しの方 JR環状線「芦原橋駅」南出口、600m



広報リバティ57号 2012年9月1日発行 編集・発行 大阪人権博物館

〒556-0026 大阪市浪速区浪速西3-6-36 TEL 06-6561-5891 FAX 06-6561-5995 ホームページアドレス <http://www.liberty.or.jp>